

## 本件電力供給契約の履行に係る特記仕様書

### 1 特記事項

本件電力供給契約の履行にあたっては、「令和6年度太陽光発電設備設置事業（PPA方式）」及び「令和7年度太陽光発電設備設置事業（PPA方式）」により発電する電力を必ず含めた市産再エネ100%の電力を供給すること。このため、本件において調達する電力の供給優先順位は次のとおりとすること。

この場合における太陽光発電設備設置事業（PPA方式）のオンサイトPPA、オフサイトPPA及びPPA事業者の詳細は、「2 太陽光発電設備設置事業（PPA方式）について」のとおりとする。

#### ①電力の供給優先順位

##### 優先順位1

需要施設の屋根にオンサイトPPAによる太陽光発電設備がある場合、当該発電設備の電力を供給すること。

##### 優先順位2

オフサイトPPAによる太陽光発電設備の電力を供給すること。

##### 優先順位3

市が提示する各公共施設の需要量に対して、優先順位1～2の供給量が不足する場合は、市内で発電された再生可能エネルギー100%の電力を供給すること。（市外で発電された再生可能エネルギーは対象外とする）

- ②本特記仕様に基づき、電力供給契約に係る制限付一般競争入札に参加しようとする者は、事前に、会津若松市電力の調達に係る環境配慮方針第6条第1項で定める「会津若松市産再生可能エネルギー100%電力の調達契約に係る報告書（第1号様式）」（以下「第1号様式」という。）を市（市民部環境共生課）に提出し、同条第3項で定める市長の判定を受けなければならない。

- ③第1号様式を市（市民部環境共生課）に提出する際、「PPA事業者と協議したことを確認できる書面」及び「会津若松市に立地する発電所に由来する再生可能エネルギー100%の電力の供給が可能なことを確認できる書面」を添付すること。

※会津若松市電力の調達に係る環境配慮方針は以下の市HP参照

<https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2024082700038/>

## 2 太陽光発電設備設置事業（PPA 方式）について

項目	令和6年度	令和7年度
PPA 事業者	会津電力株式会社 〒966-0014 福島県喜多方市関柴町西勝字井戸尻 48-1 TEL：0241-23-2500	
事業内容	【オンサイト PPA】 ・生涯学習総合センター（屋上） 【オフサイト PPA】 ・市内民有地（10 か所）	【オフサイト PPA】 ・市役所本庁舎駐輪場（屋根） ・市内民有地（5 か所）
発電見込量	約 1,200,000kWh/年	約 1,050,000kWh/年
電力の 調達期間	令和7年4月1日から20年間	令和8年4月1日から20年間
国交付金 の活用	本事業は、国の脱炭素先行地域における「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用しており、当該交付金の規定により、市が小売電気事業者に支払う電気料金から交付金相当額の控除が求められる。	

※小売電気事業者から対象施設への電力供給期間は、別紙 電力供給仕様書のとおりとする

※太陽光発電設備設置事業（PPA 方式）の詳細は以下の市 HP 参照

- ・ 令和6年度太陽光発電設備設置事業（PPA 方式）

<https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2024052900024/>

- ・ 令和7年度太陽光発電設備設置事業（PPA 方式）

<https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2025080400012/>

## 3 その他

- （1）本件電力供給契約の履行にあたっては、国交付金実施要領の要件に基づき、原則、太陽光発電設備設置事業（PPA 方式）の電力は脱炭素先行地域内の対象施設に供給し、脱炭素先行地域外の対象施設に供給する余剰電力は30%以内とすること。
- （2）供給者は発注者に対して、対象施設への電力供給分が会津若松市内に立地する発電所に由来する再生可能エネルギー100%電力であることを証明する書類を提出すること。